

文教委員会参考資料

【令和3年度教育費予算 主要施策】

令和3年4月15日
教育委員会事務局

教育委員会事務局

<予算額>

問合せ先:庶務課 200-3260 内) 50101

114,131,374千円 (対前年度比: +12.8%)

<主な事業>

「生きる力」を伸ばし、人間としての在り方生き方の軸をつくる教育の推進

キャリア在り方生き方教育の推進

6,339千円

○「キャリア在り方生き方教育」について、キャリア・パスポートを活用しながら、小学校から高等学校までの計画的・系統的な実施に向けた取組を推進します。

確かな学力と豊かな心の育成に向けた取組

3,917,435千円

○一人ひとりの「生きる力」を伸ばしていくため、学ぶ意欲・態度を育むことを大切にしながら、「確かな学力」「豊かな心」を育てる取組を推進します。

- ・新学習指導要領を踏まえ、英語教育の推進としてALT(外国語指導助手)を配置
- ・学校司書を配置している小学校を42校から56校に拡大(拡充)
- ・高等学校における特色ある教育活動の充実に向けた取組(新規)
- ・「かわさきGIGAスクール構想」に基づく取組の推進(新規)

○少人数によるきめ細やかな指導体制を構築するための義務標準法改正の動向を捉え、必要な教室数の確保に向けた取組を進めます。(新規)

健康給食の推進

11,178,933千円

○野菜を豊富に取り入れ、食材や味付けにこだわった川崎らしい特色ある健康給食を実施します。

また、小中9年間にわたる体系的・計画的な食育を推進します。

○学校給食費を市の予算として管理する公会計化を実施します。(新規)

一人ひとりの教育的ニーズへの対応

特別支援教育の充実

623,234千円

○小・中学校等に一人ひとりの医療的ケアのニーズに応じて看護師が学校を訪問します。(拡充)

○中央支援学校高等部分教室及び中央支援学校大戸分教室の狭あい化に対応するための整備に向けた取組を実施します。(新規)

○特別支援学級に外部人材を活用した介助・支援を実施します。(新規)

児童生徒への支援と相談の場の充実

600,080千円

○中学校の支援教育コーディネーターの体制を整備し、不登校対策等の充実を図ります。(拡充)

日本語指導等の充実

94,222千円

○小・中学校等において日本語指導を担当する非常勤講師や初期支援員の配置、通訳・翻訳の取組を実施することで、海外帰国・外国人児童生徒のニーズに応じた支援を推進します。

市民の文化芸術活動の振興

文化財の保護・活用と魅力ある博物館づくりの推進

1,199,175千円

○国史跡橘樹官衙遺跡群について、保存活用計画及び整備基本計画に基づき、史跡指定地の公有地化及び活用・調査研究を推進しながら、史跡整備の設計を行います。

○野外博物館である日本民家園の今後の事業展開や計画的な施設整備に向けて、同園の目指すべき姿等を定めるため、運営基本計画の策定を行います。(新規)

安全で快適な教育環境の整備

学校安全対策の推進と教育環境の整備 1,900,884千円
(令和2年度補正予算対応 3,871,524千円)

○地域社会全体で学校の安全確保に取り組み、防犯力の向上や防災教育の充実により、総合的な安全対策を推進します。また、教育環境の向上をめざし、トイレの快適化やバリアフリー化、学校施設の防災機能の強化等を進めます。

- ・学校トイレの改修(46校)【補正含む】(令和4年度までに全市立学校のトイレを快適化)
- ・非常用電源の確保のための蓄電池整備(2校)【補正含む】や窓ガラス飛散防止フィルム貼付(6校)【補正含む】等の各種防災機能の強化

○新型コロナウイルス感染症対策を行うため、必要な消耗品を購入します。(新規)

学校施設長期保全計画の推進 7,786,807千円
(令和2年度補正予算対応 1,291,388千円)

○「学校施設長期保全計画」に基づき、改修による再生整備を実施し、より多くの学校の教育環境の改善と長寿命化による財政支出の削減を図ります。

- ・実施校数 校舎25校、体育館9校【補正含む】

児童生徒の増加に対応した教育環境の整備 2,108,591千円

○良好な教育環境を確保するため、校舎の増築等を実施し、児童生徒の増加に対応します。

- ・新作小学校、井田中学校及び宮前平中学校の校舎増築設計の実施(新規)
- ・新川崎地区の小学校新設に向けた基本・実施設計の実施

自ら学び、活動するための支援

生涯学習環境の整備 593,167千円

○地域の活動拠点の充実に向けて、学校施設の更なる有効活用を推進し、市民の生涯学習環境の整備を図ります。

○既存施設(労働会館)の活用による川崎区の市民館整備に向けて、実施設計等を行います。

○鷲沼駅前地区市街地再開発事業に伴う宮前市民館・図書館の移転・整備に向けて、管理運営計画の策定等を行います。

学校の教育力の向上等

地域等による学校運営への参加促進 3,295千円

○学校・家庭・地域社会が一体となって学校運営に取り組む学校運営協議会を設置する学校(コミュニティスクール)を21校から28校に拡大します。(拡充)

学校運営体制の再構築等 4,252,857千円

○教職員の負担を軽減し、本来的な業務に一層専念できるよう、全小中学校に教職員事務支援員又は障害者就業員(チャレンジド・ワークス)を配置します。(拡充)

○教職員の負担軽減や部活動の安定的な運営のため部活動指導員を全中学校に配置します。(拡充)

家庭・地域の教育力の向上

地域の寺子屋事業の推進 94,832千円

○地域ぐるみで子ども達の学習や体験活動をサポートする「地域の寺子屋」を、全小中学校での実施に向けて随時開講(新規13か所予定)します。また、寺子屋先生の養成を図ります。(拡充)